

OpenRTM-aist (Python) - 整備 #3090

Windows用インストーラ作成時、ARCHに対応したPythonパスを指定するように修正した

2015/01/22 17:31 - n.kawauchi

ステータス:	終了	開始日:	2015/01/22
優先度:	通常	期日:	2015/01/22
担当者:	n.kawauchi	進捗率:	100%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:			
説明			
64bit版インストーラでインストールした環境は、スタートメニューからrtm-namingやコンポーネントを実行するとウィンドウがすぐに閉じてしまった。 この原因を調査した結果、インストーラを作成する際、Pythonも64bit版を指定すればよいことが分かったので、その経緯を報告します。			

関係しているリビジョン

リビジョン 603 - 2015/01/22 16:55 - kawauchi

[compat, installer] When create installer, python path has been modified by ARCH.

履歴

#1 - 2015/01/22 18:43 - n.kawauchi

- 期日を 2015/01/22 にセット

- ステータスを 新規 から 解決 に変更

- 進捗率を 0 から 100 に変更

• テスト環境

- 使用インストーラ: OpenRTM-aist-Python_1.1.0-RELEASE_x86_64.msi (リリース予定)
- Python: 2.6.6(32bit), 2.7.8(64bit)
- 2.6.6は、OpenRTM-aist-Python 1.1.0-RC1用にインストールしていた
- システム環境変数のpathは、64bit版の方のみ指定していた (C:/Python27_x64)

• 動作状況

- スタートメニューから起動できない。Pythonコンポーネントをダブルクリックで起動できない。
- コマンドラインで、python ConsoleIn.py とすれば起動できる
- Pythonの対話モードで表示されるバージョンは、「2.7.8 64bit」となっている
- 関連付けを確認すると、pyファイルを開くプログラムは、python.exeになっている

• 試したこと

- ConsoleIn.pyを右クリック Edit with IDLE
- python shellが起動したが、「Python 2.6.6」「IDLE 2.6.6」とある
- もしかしてpyファイルの関連付けのpython.exeって32bit版の方?
- Python 2.6.6をアンインストールしたら、pyファイルのアイコンがテキストエディタに変わった
- 関連付けプログラムをC:/Python27_x64/python.exeに指定したら、無事ダブルクリックで起動できるようになった
- しかし、スタートメニューから起動するとエラーメッセージを吐き出してすぐにウィンドウが閉じてしまう
- インストーラ作成時に問題がありそう

• 対応

- 今まで64bit版インストーラ(msiファイル)作成時も、pythonは32bit版のパスを指定していた
- アーキテクチャ(x86/x86_64)に合わせてPythonパスを切替えるようにした
[r603](#)

• 動作確認

- Pythonの複数バージョンをインストールすると、一番最初にインストールしたものに関連付けられるようなので、事前に全てアンインストール
- OpenRTM-aist-Pythonのアーキテクチャに合ったPythonをインストール(使用したのは2.7.8の32/64bit)
- 続けてOpenRTM-aist-Python 1.1.0-RELEASE版をインストール
- これで32bit、64bitどちらのバージョンでも動作に問題ないことが確認できた

#2 - 2015/06/05 14:32 - n-ando

- ステータスを 解決 から 終了 に変更